

第123期 定時株主総会 開催日：2020年6月25日(木)

質問と回答



Q：当社の株価について、建設業大手4社の株価を株式併合前の1株当たりに換算して比較すると当社の株価が低いですが、その理由をどのように考え、今後どのような対応を考えているのか。（事前質問）

A：株価については、当社の成長に対する現時点での市場からの評価と真摯に受け止めております。当社としましては、中期経営計画に定めた持続的な成長の実現に向けた取り組みを推進して、企業価値の向上を図ることが株価の上昇に繋がると考えており、株主の皆様のご期待に添いますよう、全力で取り組んでまいります。

第123期 定時株主総会 開催日：2020年6月25日(木)

質問と回答



Q：新型コロナウイルスのパンデミック対応について、重層下請構造の建設現場の中、当社は工事発注者との調整や労働者への配慮などどのような対策を取ったか。

A：当社は、現場入場時の検温と記録、時差通勤、時差・分散朝礼、三つの密の回避を徹底して行っております。また、5月の連休を含めた約2週間について工事を休む方針で、お客様等と調整しました。竣工が迫っている場合などを除き、全国の約6割の現場が10日程度休むことができました。引き続き関係先と連携し、関係の皆様のお安全を確保するため感染拡大防止に努めてまいります。

第123期 定時株主総会 開催日：2020年6月25日(木)

質問と回答



Q：安全衛生について、度数率、強度率、死亡者数、並びに社員の健康課題への取り組みについてお聞きしたい。

A：2019年度の安全成績は、労働災害の度数率は0.69（休業4日以上）、強度率は0.18、死亡災害は2件（2名）発生しました。引き続き「死亡・重篤・重大・公衆災害“ゼロ”」を目指し、安全衛生活動に取り組んでまいります。社員の健康課題に関しては、社員研修による意識啓蒙、ワークライフバランスの推進、休日の取得推進、メンタルヘルス対策など、健康増進に向けた様々な取り組みを行っております。こうした取り組みにより当社は、経済産業省から「健康経営優良法人2020」に認定されました。

第123期 定時株主総会 開催日：2020年6月25日(木)

質問と回答



Q：新型コロナウイルスの報道で、空調設備の循環換気が災いしているとあった。会社内のクラスター発生も心配だ。ビル空調に滅菌機能を取り入れるべきと思うが、当社の取り組みを聞きたい。

A：本年3月に厚生労働省から示された通達等では建築物の空気環境について、ビル管理法等で定められた従来の基準が守られていれば換気の悪い密閉空間に当たらないと記されているものの、十分な知見は得られておりません。最新の設計では空調とは別に外気を取り入れる工夫や、非常時に窓を開けることのできる対策、省エネを含めて様々な工夫が進んでいます。当社は、最新の学会等の知見を参考に研究に取り組んでおります。

第123期 定時株主総会 開催日：2020年6月25日(木)

質問と回答



Q：グローバル化が進み、鹿島が技術的に活躍できる場がかなりある。また、コロナの不安を解消するための新しい都市のあり方、生き方、社会が問われている。これからの3年間で重要であり、当社はどのように行動していくのか教えてほしい。

A：新型コロナウイルスの影響も含め、今後想定される社会現象や様々な社会課題等を踏まえ、2021年度からの次期中期経営計画の検討に着手したところです。現計画を継承しつつ、建設事業と開発事業の更なる充実とグローバル化を意識した計画を策定し、持続的な成長と企業価値向上を目指してまいります。